

様式第9号（第5条関係）

令和 5 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市神島4136
協議会名	神島まちづくり協議会
協議会長名	会長 長鋪幸志

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）  
変更申請書（兼）実績報告書

令和 4 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 16 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

## 記

- 1 変更交付申請額 645,296 円  
(交付金決算額)

〔内訳〕

(単位：円)

交付決定額 (I)	変更交付申請額 (II) (交付金決算額)	返還額 (I) - (II)
817,000	645,296	171,704

- 2 交付金が減額変更になった理由

経費節減により、予定より支出額が少なかったため。

## 【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書（様式第10号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書（様式第11号）
- (3) 支払書類（レシート等）の原本
- (4) 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- (5) その他参考となる書類

様式第10号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書

協議会名 神島まちづくり協議会

実施期間		令和 4 年4月1日 から 令和 5 年3月31日 まで	
開催結果	会議の種類	開催結果	
	総会 <small>※または総会に準ずるもの</small>	開催時期： 6 月,	開催形式： 書面
開催結果	その他会議	開催回数： 25 回	会議の種類： 監査4/22・総務委員会6/13・7/8・7/15・7/22 理事会6/13・代議員会9/21・まちづくり計画策定会議
	活動名	活動実施による成果及び課題	
活動費の活動結果	まちづくり神島 広報紙発刊事業	成果 広報紙の発行により、まちづくり協議会の活動内容等を知らせる事ができた。	具体的な活動内容 ・発行回数1回 ・決算報告・活動報告・予算報告・事業計画報告 ・各世帯に配布 ・ホームページに載せていない。 ・その他の広報活動なし
		課題 紙媒体のみでは周知範囲が限られる。	
活動費の活動結果	まちづくり計画 策定	成果 まちづくり計画策定部会を立ち上げたことによって、地域の各組織が集まり話し合う事ができた。話し合いの場ができたことによって、地区内の様々な組織の人同士がコミュニケーションをとることができた。話し合いをとおして、地域の課題など情報共有ができた。	今年度は、まちづくり計画策定のため地区内の様々な組織からメンバーを集めて策定部会を立ち上げ、これからの計画策定のための流れの確認や計画の基礎となる地域の現状とどのような地域にしていきたいかなど地域の将来像について話し合い、まちづくり計画の基本目標を決めた。また、これから計画策定を進めていくうえで必要となる地域の声として住民へのアンケートも実施し、どのようにまちづくり計画を地域住民に周知するかも考え始めている。
		課題 アンケートから地域の課題を出しこれらをより多くの地域住民に共有し、地域からの声を聞くため意見交換会など今後も必要となってくる。	
活動費の活動結果		成果	
		課題	
活動費の活動結果		成果	
		課題	

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

活動名	活動実施による成果及び課題		具体的な活動内容
活動費の活動結果	成果		
	課題		
	成果		
	課題		
	成果		
	課題		
行政間連携事業	成果		
	課題		
行政間連携事業	成果		
	課題		

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

様式第11号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書

協議会名 神島まちづくり協議会

【収入の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金(①+②)	(I) 817,000	(II) 645,296	171,704	
①市交付金	792,000	620,296	171,704	
②市交付金加算枠	25,000	25,000	0	
広報活動	0	0	0	広報発行数：年 1 回 交付金の種類： 運営 交付金
まちづくり計画策定	25,000	25,000	0	策定期間：令和4~5年度 交付金の種類： 運営 交付金
行政間連携事業	0	0	0	
その他収入	0	0	0	
自主財源（加算枠返還分）	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	817,000	645,296	171,704	

【支出の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
人件費	660,000	420,000	240,000	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
賃借料	0	0	0	〃
光熱水費	0	0	0	〃
運営費	63,000	86,951	△ 23,951	
消耗品費	43,000	62,657	△ 19,657	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
食糧費	10,000	10,764	△ 764	〃
印刷製本費	0	0	0	〃
修繕料	0	0	0	〃
通信運搬費	10,000	13,530	△ 3,530	〃
手数料	0	0	0	〃
使用料及び賃借料	0	0	0	〃
高齢者マーク		0	0	〃
活動費	94,000	138,345	△ 44,345	
まちづくり神島広報紙発刊事業	69,000	64,680	4,320	別紙「【活動費】積算資料①」のとおり
まちづくり計画策定	25,000	73,665	△ 48,665	別紙「【活動費】積算資料②」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料③」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料④」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑤」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑥」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑦」のとおり
行政間連携事業	0	0	0	
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑩」のとおり
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑪」のとおり
加算枠返還金	0	0	0	自主財源充当
			0	
計	817,000	645,296	171,704	決算額のうち市交付金分 (II) 645,296

市交付金の返還額

(I) - (II) 171,704 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

# 出 納 簿

交付金区分	運営交付金
活動名	運営費
費目	人件費
No.	1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
				660,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	4	5	25	事務員	4月分	35,000	35,000	625,000
2		5	25	〃	5月分	35,000	70,000	590,000
3		6	24	〃	6月分	35,000	105,000	555,000
4		7	25	〃	7月分	35,000	140,000	520,000
5		8	31	〃	8月分	35,000	175,000	485,000
6		9	27	〃	9月分	35,000	210,000	450,000
7		10	24	〃	10月分	35,000	245,000	415,000
8		11	25	〃	11月分	35,000	280,000	380,000
9		12	23	〃	12月分	35,000	315,000	345,000
10	5	1	25	〃	1月分	35,000	350,000	310,000
11		2	24	〃	2月分	35,000	385,000	275,000
12		3	24	〃	3月分	35,000	420,000	240,000
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No. 1 小 計						420,000		

# 出 納 簿

交付金区分	運営交付金		
活動名	運営費		
費目	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">需用費</td> <td style="width: 50%;">消耗品費</td> </tr> </table>	需用費	消耗品費
需用費	消耗品費		
No.	1		

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
				43,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	4	7	27	ダイソー	クリップ	330	330	42,670
2		9	27	コスモス	ティッシュ	696	1,026	41,974
3		10	13	ユーホー・ダイソー	テプラテープ・クリップ他	8,950	9,976	33,024
4		11	28	ザグザグ	衛生用品	5,146	15,122	27,878
5			23	エディオン	USBメモリ	2,180	17,302	25,698
6	5	2	13	三宅勝実商店	ファイル他	3,797	21,099	21,901
7			22	神島協議会	手ぬぐい	16,500	37,599	5,401
8			19	ユーホー	ハサミ	533	38,132	4,868
9		3	1	吉見紙文具店	コピー用紙	11,550	49,682	-6,682
10			24	神島協議会	コピー代	12,975	62,657	-19,657
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No. 1 小 計						62,657		

# 出 納 簿

交付金区分

運営交付金

活動名

運営費

費目

需用費

食糧費

No.

1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
				10,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	4	6	24	三宅勝実商店	お茶	5,382	5,382	4,618
2		8	22	〃	お茶	5,382	10,764	-764
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						10,764		

# 出 納 簿

交付金区分

運営交付金

活動名

運営費

費目

役務費

通信運搬費

No.

1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
				10,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	4	6	20	神島内郵便局	切手	4,080	4,080	5,920
2		10	19	入江郵便局	ハガキ	3,150	7,230	2,770
3	5	3	15	入江郵便局	ハガキ	6,300	13,530	-3,530
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						13,530		





計	64,680	

**役務費**

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

**使用料及び賃借料**

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

**備品購入費**

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

内 容	金 額	積 算
計	0	

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。



計	73,665	

**役務費**

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

**使用料及び賃借料**

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

**備品購入費**

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハンディカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

内 容	金 額	積 算
計	0	

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

## 自己評価シート

(令和 4 年度)

No. 1

協議会名	神島まちづくり協議会
活動名	まちづくり神島広報紙発刊事業

活動目的	まちづくり協議会の活動内容等を地区住民に知らせる。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発行回数1回</li> <li>・決算報告・活動報告・予算報告・事業計画報告</li> <li>・各世帯に配布</li> <li>・ホームページに掲載していない。</li> <li>・その他の広報活動なし</li> </ul>

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
広報紙の発行により、まちづくり協議会の活動内容等を知らせる事ができた。	紙媒体のみでは周知範囲に限られる。
今後の活動の方向性・改善策	
まちづくり計画を策定し、各種団体等と協力して、活動報告を定期的に広報することに努める。	

## 自己評価シート

( 令和 4 年度 )

No. 2

<b>協議会名</b>	神島まちづくり協議会
<b>活動名</b>	まちづくり計画策定

<b>活動目的</b>	計画策定を通して自分たちの地域の現状や課題を知る 地区住民の意見を聴き、地域の将来像を決める。 地域の中の様々な組織・地区住民が連携してまちづくりを進めていく。
<b>活動内容</b>	今年度は、まちづくり計画策定のため地区内の様々な組織からメンバーを集めて策定部会を立ち上げ、これからの計画策定のための流れの確認や計画の基礎となる地域の現状とどのような地域にしていきたいかなど地域の将来像について話し合い、まちづくり計画の基本目標を決めた。また、これから計画策定を進めていくうえで必要となる地域の声として住民へのアンケートも実施し、どのようにまちづくり計画を地域住民に周知するかも考え始めている。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

<b>活動の成果</b> まちづくり計画策定部会を立ち上げたことによって、地域の各組織が集まり話し合う事ができた。話し合いの場ができたことによって、地区内の様々な組織の人同士がコミュニケーションをとることができた。話し合いをとおして、地域の課題など情報共有ができた。	<b>現状と課題</b> アンケートから地域の課題を出しこれらをより多くの地域住民に共有し、地域からの声を聞くため意見交換会など今後も必要となってくる。
--	---

**今後の活動の方向性・改善策**

まちづくり計画を策定し、パブリックコメントを十分に取り入れ、将来の地域の発展につなげていきたい。